

教えて!! ドクター

Q&A

Q 心臓弁膜症とはどんな病気ですか。弁膜症にもタイプがあると聞きました。詳しく教えてください。

A 心臓は全身に血液を送るポンプで、4つの部屋で出来ています。この4つの部屋の出入口にある弁で各部屋は仕切られ、ドアの開閉のように血液が流れる時は開き、血液を貯める時は閉じるようになっていきます。弁により心臓の中の血液が順序よくスムーズに一方通行に流れるようになっていきます。加

齢、感染、先天性、外傷性等の原因で弁が劣化し機能不全が生じ、心臓の中を血液がうまく流れなくなつた状態が心臓弁膜症です。

弁がうまく開かなくなつて血液が通過しにくくなつた状態が狭窄症で、うまく閉じなくなり血液が逆流するのが逆流症です。弁狭窄症、弁逆流症の多くは血流の負荷の多い左心房と左心室の間にある僧帽弁と左心室と大動脈の間にある大動脈弁に生じます。進行すると心臓の機能が徐々に低下し、心不全、不整脈、感染性心内膜炎などを合併してゆきます。

弁膜症の治療には、軽症から中等症状では薬物療法など保存的治療が中心ですが、重症になれば弁置換術、形成術に代表される外科手術、また最近盛んに行われるようになってき

ている非侵襲的な経皮的カテーテルによる大動脈弁留置術やMitraClipによる僧帽弁接合不全修復術などがあります。

弁膜症患者数は年齢と共に増加し、65歳以上の潜在患者数は約10人に一人と言われ、ゆっくり進行し、加齢症状と似ている為、気づきにくいのが特徴です。特に65歳以上の方は一度専門医を受診し、心臓超音波検査を受けられることをお勧め致します。

神戸大学医学博士。日本内科学会内科認定医。日本循環器学会循環器専門医。日本抗加齢学会正会員。高濃度ビタミンC点滴療法学会正会員。神戸大学病院や民間病院で20年以上多数の心臓ペースメーカーやカテーテル手術をはじめ、生活習慣病や人工透析にも携わる。クリニック開設以来、循環器、呼吸器疾患からエイジングケアまで幅広い年齢層の患者様が数多く来院される。



北村内科クリニック
理事長 北村 秀綱